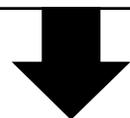


実地教育に関する研究の推移

2019年度研究（モニタリング結果検証研究）

令和元年度厚生労働省委託事業「基幹相談支援センター等における市町村によるモニタリング結果の検証手法等に関する手引」

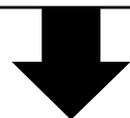
それぞれの地域でどのような方法でモニタリング検証を含めた実地教育が行われているか？



2020年度研究（実地教育研究）

令和2年度厚生労働科学研究特別研究「相談支援専門員に対する実地教育に従事する者のコンピテンシーの検証」

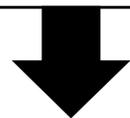
モニタリング検証を含めた実地教育の場で相談支援専門員はどのように振舞うか？



2021年度研究（実地教育研究）

令和3-4年度厚生労働科学研究「障害分野の研修及び実地教育（OJT）の効果の検証及び効果的な実施のための要因解明のための研究」

どのように振舞うかを学ぶ研修を実施しての効果とは？効果をどのように把握する？



2022年度研究（実地教育研究）

令和3-4年度厚生労働科学研究「障害分野の研修及び実地教育（OJT）の効果の検証及び効果的な実施のための要因解明のための研究」

『実地教育実施マニュアル（素案）』の作成

マニュアルで取り扱う実地教育

□法定研修の実地教育

2019年度のカリキュラム改定の際に初任者研修に義務づけられた実習（現任研修は推奨）。研修期間内に地域に戻って実施されることからインターバルと記載される場合もある。

□法定研修以外の実地教育

いわゆる業務実施地域において行われるもの。具体的には、会議や同行、スーパービジョン等があげられる。

マニュアルの対象者

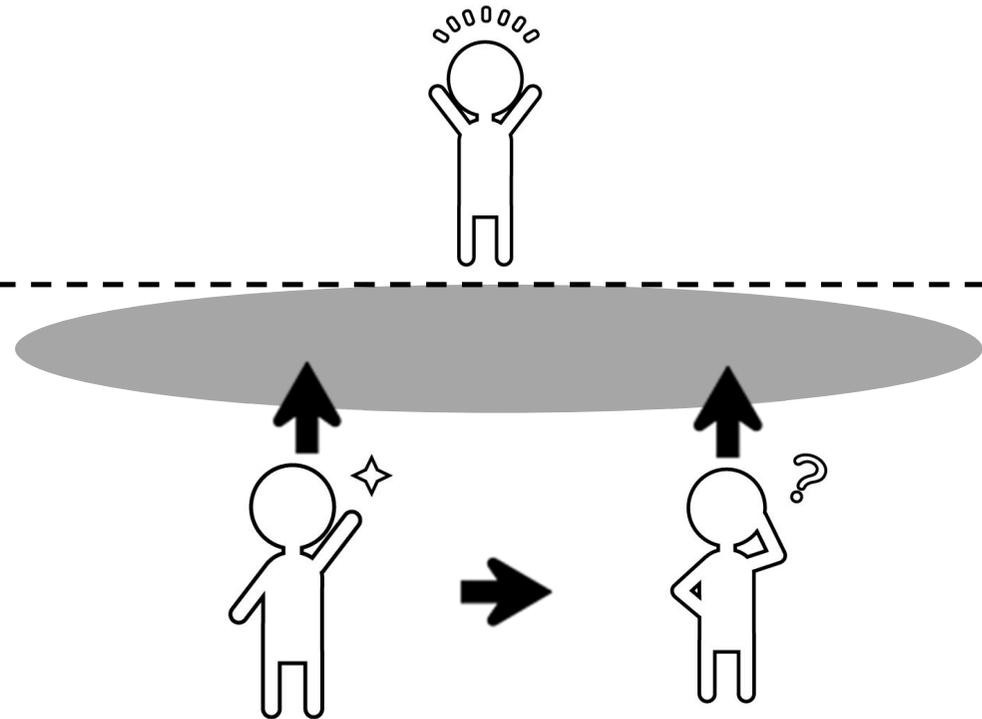
	期待される役割	主に想定される担い手	主に役割を発揮する場面
1層目	<ul style="list-style-type: none">地域における実地教育への従事	<ul style="list-style-type: none">主任相談支援専門員基幹相談支援センターの職員	<ul style="list-style-type: none">法定研修における実地教育の従事法定研修以外の実地教育の従事
2層目	<ul style="list-style-type: none">地域における実地教育の場の企画・運営	<ul style="list-style-type: none">基幹相談支援センターの職員市町村職員	<ul style="list-style-type: none">法定研修における実地教育の場の企画・運営法定研修以外の実地教育の場の企画・運営
3層目	<ul style="list-style-type: none">実地教育による研修推進の企画・運営	<ul style="list-style-type: none">都道府県、政令指定都市職員法定研修の実施者等	<ul style="list-style-type: none">法定研修における実地教育実施のための環境整備

1 層目、2 層目の視点

1 層目：実地教育従事者
役 割：実地教育への従事

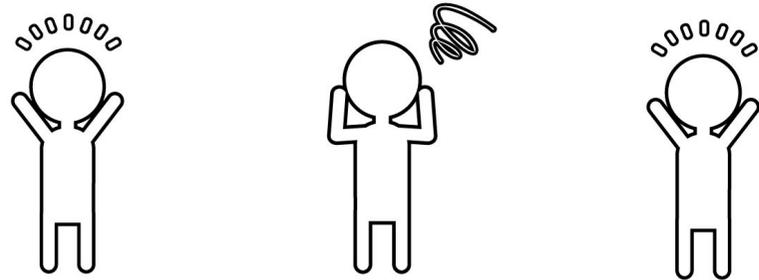
2 層目：実地教育の企画者
役 割：実地教育の場の企画・運営

3 層目：実地教育による研修推進の企画
役 割：実地教育実施のための環境整備

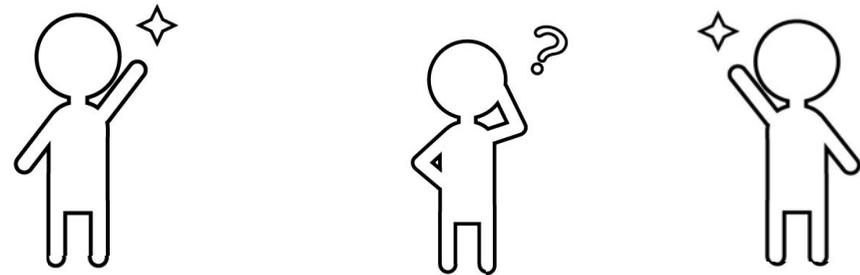


3層目の視点

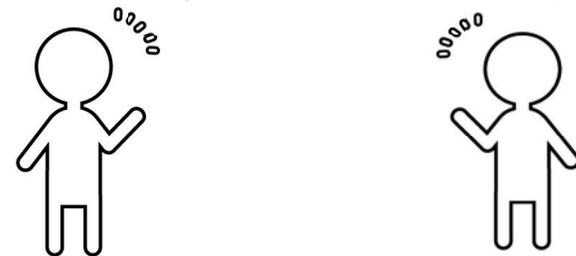
1層目：実地教育従事者
役割：実地教育への従事



2層目：実地教育の企画者
役割：実地教育の場の企画・運営



3層目：実地教育による研修推進の企画
役割：実地教育実施のための環境整備

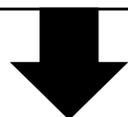


2023-2024年度研究

2022年度研究（実地教育研究）

令和3-4年度厚生労働科学研究「障害分野の研修及び実地教育（OJT）の効果の検証及び効果的な実施のための要因解明のための研究」

『実地教育実施マニュアル（素案）』の作成



2023-2024年度研究（法定研修と実地教育の連動研究）

令和5-6年度厚生労働科学研究「研修と実地教育(OJT)が有機的に連動した相談支援専門員養成体制の構築手法の確立のための研究」

1層目、2層目、3層目それぞれについて、さらなる情報収集。
⇒皆さん、ご協力をお願いいたします。

最終的には『実地教育実施マニュアル（素案）』をハンドブックへ更新。